

受付番号

H30-019-3

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

| | |
|--------------------------|--|
| ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名) | iPS 細胞から神経細胞を生産するための技術開発 (ヒトiPS細胞を用いたパーキンソン病に対する再生医療の実用化に向けたドパミン神経前駆細胞の生産方法の確立等に関する基盤技術及び評価方法の開発) |
| 研究期間 | 2018年12月26日 ~ 2022年3月31日まで |
| 研究機関名 | 大日本住友製薬株式会社 |
| 研究責任者氏名・職名 | 池田 篤史・再生・細胞医薬神戸センター長 |

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

大日本住友製薬は、京都大学から提供された iPS 細胞を日立製作所に提供し、三者で協力して効率的に細胞医薬品を生産する技術開発（ドパミン神経前駆細胞への効率的な分化誘導法開発）に使用する。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

(敬称略)

- ・京都大学 (研究責任者：高橋 淳教授)
- ・株式会社日立製作所 (研究責任者：武田 志津)

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研

究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

| | |
|------|---|
| 所属 | 再生・細胞医薬神戸センター |
| 担当者 | 吉田 賢司 |
| 住所 | 神戸市中央区港島南町1-5-2 |
| 電話 | 078-306-2170 |
| Mail | https://www.ds-pharma.co.jp/inquiry/ |